



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 日本プラスト株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7291 URL <https://www.n-plast.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 時田 孝志  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 青木 智彦 TEL 0544-58-9080  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（動画配信を予定しております）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	84,581	△6.1	1,570	△26.6	1,366	△18.4	1,542	20.5
2025年3月期第3四半期	90,073	△0.5	2,139	△2.5	1,674	△31.8	1,280	△49.3

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 820百万円（△64.5％） 2025年3月期第3四半期 2,312百万円（△59.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	81.35	—
2025年3月期第3四半期	67.61	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	80,688	35,004	43.4
2025年3月期	83,707	34,538	41.3

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 35,004百万円 2025年3月期 34,538百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2026年3月期	—	10.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	113,000	△6.3	2,400	△13.4	1,600	△20.3	1,300	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	19,410,000株	2025年3月期	19,410,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	531,027株	2025年3月期	477,576株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	18,966,438株	2025年3月期3Q	18,933,014株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、中国での日系自動車メーカーの販売苦戦の継続、米国の関税措置やそれに伴う自動車の生産体制の見直し及び世界経済への影響等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における売上高は、得意先の減産影響等により前年同期比6.1%減の84,581百万円となりました。損益面では、減収影響等により営業利益は、前年同期比26.6%減の1,570百万円、経常利益は、前年同期比18.4%減の1,366百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は製品保証引当金戻入額及び投資有価証券売却益の計上等により前年同期比20.5%増の1,542百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ① 日本

国内の売上高は、得意先の減産影響等により30,851百万円と前年同期に比べ2,629百万円(△7.9%)の減収となりました。セグメント利益は、合理化による収益改善はあるものの、減収、賃金上昇、取引先からの値上げ要請に応じた仕入価格の改定等のマイナス影響により201百万円と前年同期に比べ804百万円(△80.0%)の減益となりました。

#### ② 北米

北米の売上高は、為替換算による減収影響はあるものの、自動運転対応部品であるHODハンドルの増加、新車効果及び金型売上増加等の増収影響により43,789百万円と前年同期に比べ980百万円(2.3%)の増収となりました。セグメント利益は、米国の関税措置、賃金上昇等のマイナス影響はあるものの、増収影響、合理化による収益改善等により738百万円と前年同期に比べ421百万円(133.1%)の増益となりました。今後も、米国の関税措置の影響を最小限に抑えるため、販売価格転嫁の交渉をはじめとするさまざまな対策を講じていきます。

#### ③ 中国

中国の売上高は、日系自動車メーカーの販売苦戦の影響等により7,257百万円と前年同期に比べ3,132百万円(△30.1%)の減収となりました。セグメント損失は、合理化、前期の人員体制の見直し等による収益改善はあるものの、想定を上回る減収等により208百万円(前年同期は307百万円のセグメント損失)となりました。

#### ④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、得意先の減産影響等により2,682百万円と前年同期に比べ710百万円(△20.9%)の減収となりました。セグメント利益は、合理化による収益改善等はあるものの、減収、利益率の高い車種の生産減少等のマイナス影響により812百万円と前年同期に比べ393百万円(△32.6%)の減益となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、80,688百万円となり、前連結会計年度に比べ3,018百万円減少しました。これは現金及び預金の減少2,847百万円、有形固定資産の減少2,013百万円、原材料及び貯蔵品の減少1,110百万円及び受取手形及び売掛金の増加2,517百万円が主な要因であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、45,684百万円となり、前連結会計年度に比べ3,484百万円減少しました。これは製品保証引当金の減少1,773百万円、支払手形及び買掛金の減少946百万円、賞与引当金の減少877百万円が主な要因であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、35,004百万円となり、前連結会計年度に比べ466百万円増加しました。これは利益剰余金の増加1,203百万円、その他有価証券評価差額金の増加478百万円及び為替換算調整勘定の減少1,175百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点においては2025年5月9日に公表の業績予想値より変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,943	12,095
受取手形及び売掛金	14,550	17,068
製品	1,857	1,698
仕掛品	1,051	1,064
原材料及び貯蔵品	12,828	11,717
その他	2,788	2,839
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	48,015	46,479
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,525	8,812
機械装置及び運搬具（純額）	10,183	9,147
工具、器具及び備品（純額）	3,400	3,119
土地	3,596	3,557
その他（純額）	3,013	3,069
有形固定資産合計	29,719	27,706
無形固定資産		
その他	355	380
無形固定資産合計	355	380
投資その他の資産		
投資有価証券	3,510	4,098
繰延税金資産	99	77
その他	2,351	2,320
貸倒引当金	△344	△373
投資その他の資産合計	5,617	6,122
固定資産合計	35,692	34,209
資産合計	83,707	80,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,764	9,818
短期借入金	16,448	15,717
1年内返済予定の長期借入金	2,709	3,101
未払法人税等	191	76
賞与引当金	1,417	539
役員賞与引当金	30	9
製品保証引当金	2,031	258
その他	5,644	5,404
流動負債合計	39,237	34,925
固定負債		
長期借入金	5,299	6,148
繰延税金負債	1,660	1,739
退職給付に係る負債	1,857	1,867
役員株式給付引当金	150	103
製品保証引当金	81	76
その他	883	822
固定負債合計	9,932	10,759
負債合計	49,169	45,684
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	18,579	19,782
自己株式	△234	△248
株主資本合計	26,765	27,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,659	2,138
為替換算調整勘定	5,635	4,459
退職給付に係る調整累計額	478	453
その他の包括利益累計額合計	7,773	7,050
純資産合計	34,538	35,004
負債純資産合計	83,707	80,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	90,073	84,581
売上原価	81,297	76,373
売上総利益	8,776	8,207
販売費及び一般管理費	6,637	6,637
営業利益	2,139	1,570
営業外収益		
受取利息	92	71
受取配当金	118	127
投資不動産賃貸料	49	49
持分法による投資利益	1	5
為替差益	—	197
固定資産売却益	—	47
その他	73	58
営業外収益合計	335	557
営業外費用		
支払利息	702	643
為替差損	31	—
その他	66	117
営業外費用合計	799	760
経常利益	1,674	1,366
特別利益		
製品保証引当金戻入額	—	323
投資有価証券売却益	—	161
特別利益合計	—	484
税金等調整前四半期純利益	1,674	1,851
法人税等	394	308
四半期純利益	1,280	1,542
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,280	1,542



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,280	1,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	478
為替換算調整勘定	968	△1,175
退職給付に係る調整額	9	△25
その他の包括利益合計	1,032	△722
四半期包括利益	2,312	820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,312	820

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	33,481	42,809	10,390	3,392	90,073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,568	18	796	7,654	12,038
計	37,050	42,827	11,186	11,047	102,111
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,005	316	△307	1,205	2,221

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,221
セグメント間取引消去	△82
その他の調整	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,139

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	30,851	43,789	7,257	2,682	84,581
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,841	12	521	7,317	11,694
計	34,693	43,802	7,779	9,999	96,275
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	201	738	△208	812	1,543

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,543
セグメント間取引消去	26
その他の調整	0
四半期連結損益計算書の営業利益	1,570

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,677百万円	3,323百万円